

* 保育・教育の提供の開始にあたり、当園が利用者に説明すべき内容は、次のとおりです。

1. 事業者の運営主体

事業者の名称	社会福祉法人道福社会
代表者	理事長 外間 薫
定款の目的に定めた事業	(イ) 保育所の経営 (ロ) 障がい児通所支援事業 (ハ) 放課後児童健全育成事業

2. 施設の概要

種 別	保育所
名 称	社会福祉法人道福社会 テクノ保育園(本園)
所 在 地	沖縄県浦添市城間1丁目12番12号
電話番号	(098)876-0693
ホームページアドレス	http://www.michi2012.com
施設長名	外間 薫
開設年月日	平成 24 年 4 月 16 日

(分園)

名 称	テクノベビーズ(分園)
所 在 地	沖縄県浦添市城間2丁目18-3(1F)
電話番号	(098)875-6751

(嘱託医) 小児科医: 喜久山千賀子 うえだ歯科: 上田隆一郎

3. 認可定員

* 年度により、受け入れ人数の変動が有ります。

利用定員 (年齢別)	分 園				本 園				
	年齢	0歳児	1歳児	計	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	組名	ちゅーりっぷ	ゆ り		ば ら	たんぽぽ・さくら・ひまわり			
人数		12人	18人	30人	18人	18人	16人	8人	60人

4. 職員体制

・園 長(1人) ・副園長(1人) ・主任(1人) ・副主任(1人) ・中核リーダー(3人)
・保育士(16人) ・子育て支援員(2人) ・サポーター(4人)
・インターナショナルチーム(4人)

5. テクノ保育園 経営方針

保育理念 未来にいきる保育

個性のちがう子どもたちを比べたり、今の姿だけで「あの子はできている・できていない」と子どもを評価したりするのではなく、一人ひとりが自分で意志決定をする経験や「チャレンジしたい」と思える意欲、自分で決定したことをやり遂げる経験の積み重ねが、こども一人ひとりの“未来にいきる保育”であると考えています。

近年、教育界でも0歳～6歳までに育った環境が、その後のその子の人生に大きく影響されることが研究結果として発表され、保育園や幼稚園では「生きる力を育む」という事が共通の「教育目標」となりました。

保育園は小さな社会のはじまりです。自分を大切にし、人を大切にすることを知り、さまざまな経験のもと転んでも立ち上がる方法を学ぶことが、保育園時代に経験するべき“未来にいきる保育”だと考え保育活動を展開します。

見守る保育

「見守る保育」という保育手法をベースに活動を行っています

子どもたちの発達はそれぞれで、同じ年齢だからといって全ての子に同じ事をする事が平等ではなく、それぞれの子どもの発達段階を捉え、時には見守り、時には背中をおしてみたり、援助が必要そうな子であればしっかりサポートする保育を行います。

「見守る」という言葉には、単に見ているだけという意味合いが強く放任的なイメージを抱いてしまいがちですが、「見る＝一人ひとりを理解する」と「守る＝適切な援助をする」と定義し、「やってあげる保育」ではなく、子どものやりたいことを引き出し保障する為の保育として捉え実践します。

子どもたちが意欲や好奇心を持つためには、大切にされているという安定した気持ちが備わっていることが大前提です。求められた時にはいつでも手が差し伸べられるような保育を心がけ、「見守る保育」を通じて、見守っても大丈夫な子どもを育てます。

6. 保育スタイル

テクノベイビーズ 0歳児1歳児 大切にしたい保育のポイント

0歳児 ちゅーりっぷ組・・・一人ずつ丁寧に関わる保育・受容

1歳児 ゆり組・・・自我を大切に保育

このクラスでは、まだ気持ちを上手く言葉に出来ない子どもたちが、泣いたり、甘えたりする生理的欲求に愛情をもって応答的に関わる事を第一に考えます。眠たいときに寝て、空腹のときにはミルクを飲ませてもらい、安心感と充足感をもたらすことで、子ども達が安心してお家にいる時と同じように伸び伸びと過ごすことが出来る保育を行います。くつろいだ環境の中で、人やものとの関りを自発的に広げていける環境を整えます。0歳児と1歳児クラスは、その日のその子の状況によってフロアを行き来できる環境になっています。

2歳児 ばら組 大切にしたい保育のポイント

- ・自我の芽生えが受け入れられる環境
- ・みんなでやる楽しさやルールに気付く保育

自我の芽生えが著しく自分の思いを強く自己主張する事も多くなる時期の子ども達。それぞれの自我の芽生えに身近な大人が愛情をもって応答的に関わる事が大切であり、一人の人間として意志を尊重するということが重要であると考えます。

試行錯誤を重ねながら自分で出来た時の達成感や心地よさを味わう事で簡単な準備や片付けなど、「自分でやってみたい！」という意欲を高めながら身近なルールを学んでいきます。

また、子ども同士の関わりが育まれる時期でもあるので、自分が思う通りにいかずもどかしさを感じたり、寂しさや甘えたい気持ちが強くなったり、言葉にならない思いを丁寧に受け入れながら、その発達や生活の自立を温かく見守り今後につなげる大事なクラスとなっています。そのため2歳児クラスは独立した部屋になっています。

3, 4, 5歳児（異年齢クラス）大切にしたい保育のポイント

- ・主体性を育てる保育
- ・自発的な遊びを通じた保育 ・一人ひとりの課題を大切に保育

○ この時期の子どもたちにとって、一人ひとりが自発的に活動しながら様々な形で友達と関わる経験がとても大切になります。そのため活動によって異年齢集団になったり、年齢別での活動を行ったりする環境を整えます。異年齢児で過ごすことで年上の子は年上としての自覚が芽生え、自尊心・責任感・思いやりの心が育ちます。

年下の子にとっては、年上の子に憧れを抱き、自立心、向上心が育れます。また、年上の子に優しくしてもらうことで、自分自身も年下の子へ同じように接することができるようになるなど互いにいい影響があるといわれています。

○ 日々の保育環境は、ねらいに応じた選択制保育を導入しています。選択制保育とは例えば、「秋を感じてもらう」という保育のねらいを立てたとき「外遊びで秋を感じる。」「リズム遊びを通して。」「季節の素材を使った製作で。」などいろいろなアプローチを用意し、子ども達は、その中から自分のやりたい活動を自分で選び楽しめます。今日の活動を自分で選択することで、充実感を感じ過ごすことができます。

○ 複数名の職員の視点で個々の姿を見守り、広く発達を捉えることが出来ます。

7. 特色保育

コーナー保育

☆「コーナー保育」のねらいは、大人の指示を受けることなく、自分で遊びの環境を選択し、遊び方を自分で考えるというところにあります。

初めのころは、自分の遊びを見つけられず、戸惑ってしまう子もいますので、

保育士は、子どもが自分のやりたい遊びを見つけられるよう、選ぶ力を身につけるためのサポートをします。同じ遊びを選んだお友達と物の貸し借りをすることで、コミュニケーション能力や社会性も育まれます。



音楽教室（水曜日）発達に応じたレッスン

☆ 専門講師・・・アイリス音楽教室

3～5歳児・・・月に2回（リトミックや楽器、音感あそびなど）

※音楽教室の基本的考え方は、「音楽を楽しむ、本物に触れる」ということです。大人の思いだけで進めようとする子どもは音楽を嫌いになる事があります。3～5歳児は選択制保育と同様に「リトミック」に参加するのか「楽器あそび」に参加するのか「両方に」参加するのか子ども自身が選べる環境をつくります。



インターナショナル保育 年齢に応じた保育を行います

インターナショナルチームの外国人スタッフによるFUNタイム

・バイビーズ・・・週1回 ・2歳児・・・・・・週に1回

・3～5歳児・・・週1回～

☆ インターナショナルチームのスタッフと一緒に、いろいろな国の言葉やうた、行事を取り入れて遊んだり、製作をしたりして楽しめます。

☆ 遊びや生活のなかで簡単な英語でのやりとりを経験したり、世界の音楽やダンスを楽しみ、自分の思いを自由に表現する経験をします。

☆ 5歳児を中心に米軍基地内の幼稚園生や1年生と交流会を行うこともあります。（交流時期や回数については状況に応じて変化があります。2022年度はインターネットを通じて交流を行いました。）



8. 主な年間行事 ★印は親子参加の行事です。

※年間行事表は4月1日に配布いたします

- | | | |
|--|---|--|
|  <p>★入園式
・こいのぼり掲揚式
★ファミリーデー</p> |  <p>・ゴールデンウイーク
・ありがとうの日</p> |  <p>・ありがとうの日
・沖縄慰霊の日（休園）</p> |
|  <p>・たなばた会</p> |  <p>★おまつりごっこ</p> |  <p>・敬老交流会（5歳児）
★保育参観
（0・1・2歳児親子参加）</p> |
|  <p>★ハロウィーンパレード
（地域交流）
★いもほり（3・4・5歳児）</p> |  <p>・体験保育（5歳児）
・キャンプキンザー幼稚園
交流会（5歳児）</p> |  <p>・クリスマス会
・修了記念写真
・年末の集い</p> |
|  <p>・新年の集い
★成長展</p> |  <p>・節分豆まき
★アルバム作り（5歳児）</p> |  <p>・ひな祭り
★卒園式（5歳児）
・お別れ遠足
（4・5歳児）
・修了式及びお別れ会
（園児のみ）
・移行保育</p> |

その他 毎月の行事

1. 「第2木曜日」は、お弁当会です。
※保護者支援の一環として、6月からスタートしています。
※離乳食の間は、園給食を提供します。
2. 第3金曜日は、お誕生日会です。
お子さんのお誕生日会には、ぜひご参加ください。

保護者の見学について

年間を通して、保護者の方の希望により行事や日常の様子をご覧いただけます。
※感染症まん延時期など、見学ができない状況にはお断りすることもあります。
※保護者の方が見学においてになられたあと、お子さんがお迎えと勘違いして泣き出したり不安になってしまう可能性がある場合は、お子さまに見られないように隠れての見学や、行事が終わり次第お子さまを一緒に連れて帰るなどの配慮をお願いしたいと思います。

お外での活動（園庭・屋上遊び、水遊び、おさんぽ）の中止について

『熱中症予報』『PM2.5予報』『不審者情報』『雷注意報』などにより、園の判断でお外での活動を中止にする場合があります。

9. 平日の保育プログラム

下記のプログラムは目安としてご覧ください

時間		0～1歳児	時間		2歳児	3歳児	4,5歳児			
7:15～	標準時間保育	料金B 短時間保育	7:15～	標準時間保育	料金B	順次登園～				
8:15～			自由あそび・健康確認			自由あそび・健康確認				
8:45～			おやつタイム			自由あそび・健康確認				
9:00～			自由あそび			朝の集まり(サークルタイム)				
10:00～			クラス保育			クラス保育				
10:30～			昼食準備～			11:00～ 11:30～	料金B	順次 ランチルームへ	昼食準備～	
11:30～			ランチタイム						ランチタイム	
12:00～			順次お昼寝へ			12:00～ 13:00～ 14:00～		順次おひるね		わくわく タイム
13:00～			おやつタイム			おひるね				
14:00～						おやつタイム				
15:00～			おやつタイム			おやつタイム				
16:15～			料金B			16:15～ 17:00～		降園準備～自由あそび		
17:00～	自由あそび									
18:15～	料金A	18:15～		延長保育開始						
19:15		保育終了		保育終了						

10. 土曜日の保育スケジュール <分園・本園 合同の保育>

下記のプログラムは目安としてご覧ください

時間		0～1歳児	2歳児	3歳児	4,5歳児	
7:15～	標準時間保育	料金B 短時間保育	7:15～			
8:15～			順次登園～自由あそび 健康確認			
9:30～			自由あそび(異年齢保育)			
10:00～			自由あそび(異年齢保育)			
11:00～			昼食準備～ランチタイム			
11:30～			昼食準備～ランチタイム			
12:00～			順次、おひるね～順次、起床			
13:00～			順次、おひるね～順次、起床			
14:00～			おやつタイム			
15:00～			おやつタイム			
16:15～			料金B	16:15～ 17:00～		
17:00～				降園準備～自由あそび		
～18:15	保育終了(18:15以降の延長保育はありません)					

<土曜日保育の利用について(おねがい)>

- ・土曜日保育は、基本的に保護者がお仕事の都合等で、家庭での保育ができないご家庭がご利用するものとしております。また、両親どちらかのお仕事がお休みの場合などでもできるだけご家庭での保育のご協力をお願いします。
- ・平日は、子どもの登園率が多いので、なるべく平日に多くの保育士が出勤できるように勤務体制を整えています。その為、土曜日は子育て支援員や補助職員のサポートによる異年齢合同保育になりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<平日との違い>

- ・0歳児～5歳児まで本園にてお預かりいたします。
- ・延長保育がありません。(18時15分 閉園)

11. 保育の利用時間について

開所曜日	月曜日 から 土曜日	
保育時間	標準時間保育	午前 7 時 15 分～午後 6 時 15 分(11時間)
	短時間保育	午前 8 時 15 分～午後 4 時 15 分(8時間)
休業日	日曜日・祝日・沖縄慰霊の日・年末年始(12月29日～1月3日)	
	新年度準備の為、3月の最終土曜日に休園の協力願いを行っております	
	※台風やその他災害の発生等、非常の場合は園長の判断により休園または保育時間を短縮する場合があります ※別紙(台風時のお知らせ)参照	
第3土曜日の協力 お願い	毎月 第 3 土曜日は保育の質の向上に向け、職員が共通の認識を持つ学びとして、全職員参加の研修を予定しています。家庭での保育が可能なご家庭は 13 時までの保育利用のご協力をお願いします。	
保護者参加型の 行事	保護者参加型の行事は、基本的には第3土曜日に行っています。保護者参加型の行事の日は、行事終了後に職員研修会を行うため、午後は家庭保育の協力をお願いします。 ※第1, 第2, 第4土曜日に行事が開催された場合は、第3土曜日を通常土曜保育(18時15分まで)として開所いたします。	

延長保育の利用時間について

標準保育認定の延長保育(別料金)について

- 急な延長保育が必要になった場合は、保育園に電話連絡をお願いします。
- 18時15分を過ぎた場合は、自動的に延長保育へ移行し別途料金が発生します。
- おにぎりなどの軽食が用意されています。

標準保育の 延長保育	利用可能時間	夕:18時15分～19時15分
	利用料金	・日々払い 300円 ・月額契約 3000円
	土曜日	土曜日の延長保育はありません。

短時間保育認定の延長保育(別料金)について (お願い)

- ① お仕事の都合やその他の事情等にて、ご家庭での保育が困難な場合にご利用ください。
- ② 就労場所によって延長保育が続く場合は、標準時間保育に変更申請ができる場合がありますので、職員へご相談ください。

短時間保 育の 延長保育	利用可能時間	☀️ 午前7時15分～午前8時15分
		🌙 午後4時15分～午後6時15分
	利用料金	日々払い 250円～ 月額契約 2500円～ ※別紙(短時間延長料金表)参照
土曜日	月額契約とは別に別途250円～の延長料金が発生します。 第3土曜日は職員研修の為、13時までの保育となります。	

※ 兄弟で、本園・分園に通園しているご家庭の延長料金について

- ① 就労場所によっては、本園または分園のどちらかに到着するのが18時15分ぎりぎりになってしまう事があると思います。事前相談が必要になりますが、本園・分園に分かれているのは園の事情ですので、園がお仕事上の事情を認める場合は、本園(もしくは分園)から分園(もしくは本園)までの移動時間を10分間免除いたします。最後にお迎えに来る施設に18時25分までにお迎えに来ていただければ延長料金を免除いたします。
※事前にご相談ください。

12. 保育料金以外の徴収について

* 物価の変動があるため、年度毎に、若干の変動があります。

その他の徴収 ※ご家庭に使用できる物があればご家庭の物をご持参下さい。

全園児	カラー帽子(ネックガード付)	1つ	750円
	クラス記念写真	1枚	700円
	フォトブック(しまうまプリント)	1冊	500円
2歳児 3,4,5歳児	自由画帳(2歳児)	1冊	110円
	自由画帳(3・4・5歳児)	1冊	320円
	くれよん16色	1つ	530円
4,5歳児	出席ブック・シール付	年間	450円
5歳児	鍵盤ハーモニカケース	1つ	450円
制服 3歳児以上 (貸出も有り)	制服(ポロシャツ)	1着	2,050円
	制服(ズボン/スカート・キュロット)	1着	2,200円
	制服(ジャケット)	1着	3,700円
	テクノTシャツ(赤・黄色・青・ピンク)	1着	1,750円
その他、園で 購入できる物 (自由購入)	おたより入れ袋(自由購入)	1つ	270円

13. 制服について

○当園では、30年以上続く「制服」という文化があります。子ども達の人権が重要視され、自由な選択が認められている昨今、必ずしも男の子はズボン、女の子はスカートというくりではありません。制服にも多様化が求められる時代ですので、新しい時代に即した柔軟な考えを持ちながら、伝統を受け継いでいます。

○十人十色のたくさんの子ども達がいる中、「制服」の着用を嫌がるお子さんもいると思います。お子さんのペースに合わせてゆっくり慣れていく事が良いと考えています。無理強いする必要はありませんので、お困りの事があれば、お声掛けください。

<貸し出し用> ※数に限りがございますが、貸し出し用もご用意しております。



14. 【キッズダイアリーアプリ】電子システムについて

*当園は、連絡帳や園だよりなどの保護者との情報共有や、その他園運営に対応する電子システムを導入しています。



【保護者の皆さまへ アプリのインストールをお願いしますー】

お持ちのスマートフォン、iPadなどにキッズダイアリーのアプリを導入して頂き、アプリを通して保育者との連携を行います。

※入園後、別紙にてID、パスワードをお知らせいたします。

※電子機器をお持ちでないご家庭には紙面にて情報をお渡しいたしますので、お気軽にお声かけください。

◆登降園受付システムについて

登園時、降園時には、玄関口にある園のiPadで「入室・退室」を押して下さい。

◆キッズダイアリーアプリでは下記の情報が配信されます

- ・連絡帳(お子さんの様子や、クラス単位での連絡事項など)
- ・(毎月)園だより
- ・(毎月)給食メニュー
- ・(臨時)クラスだより 浦添市からの伝達事項、不審者情報 他 様々なおたより
- ・(緊急)台風接近や感染症発生 他、による緊急のお迎え連絡、情報の共有など

れんらく帳の考え方

○乳児クラスは、お家と保育園との1日の連携、生活(食事・睡眠・排泄欄)の連続性が重要な時期になります。特に、ミルクが必要な月齢のお子さんには、お家からの情報入力を忘れずをお願いします。

○クラス会議の日は、保護者へのメッセージの入力を行わない日があります。メッセージとは(今日は〇〇をしました。)等。体調不良の時など、特記事項は入力配信いたします。

○大きいクラスになると、必ずしも日々の個別メッセージが送られるものではありません。小学校入学に向けて、お子さんからお家の方に園でのお話を伝えることも大事な練習のひとつと考えています。

15. 給食について

園内調理室より提供

- ・おやつ→午前補食(0.1.2歳児)・午後(全園児)
- ・給食→お昼
- ・延長保育補食→延長保育利用対象児(別料金)

16. 給食費について【保育園へ納入→3・4・5歳児対象】

給食費の考え方

主食費(ご飯、麺、パンなど) + 副食費(おかず、おやつ、ジュースなど)

給食費 = 主食費1,000円 + 副食費4,500円 + 土曜日(250円×登園分)

1. 給食費(平日月曜日～金曜日のみ登園の場合)

(1) 給食費 **5,500円**

2. 給食費(土曜日登園場合)

- (1) 1日 **250円**
- (2) 13時までの保育(協力願い)の日は **200円**(おやつなし)
- (3) ご家庭の事情などによりおやつを食べないで帰った日などは減額対象にはなりません。
- (4) 土曜日の給食費は、登園回数分を翌月分と合わせてお支払いいただきます。

17. 支払方法について キャッシュレス決済(エンペイ)



enpay

【保護者の皆さまへ —LINEの登録をお願いします—】

お持ちのスマートフォンなどにエンペイの登録をしていただき、LINEにて請求を行います。

- (1) 給食費、延長利用料、個人用品等
- (2) 毎月10日頃に、LINEにて請求いたします
- (3) 土曜日の給食利用分、延長利用料は、翌月分に加算して請求いたします。
- (4) 3月分の土曜日利用分は、予め、登園予定日を申請していただき、給食費も前払いしていただきます。(2月分3月分をまとめて、3月に徴収)

18. アレルギーについて

アレルギーのお子さんの対応や除去食には医師の診断書が必要となります。
医師の診断書(指示書など)は年一回毎提出です。(書類様式あり)
アレルギー対応には面談を設けています。担任へお声掛け下さい。

19. 変更届について

保育園入園後に、家庭の状況等以下のような変動があった場合はお知らせ下さい。

- ① 住所、氏名が変わった場合
- ② 婚姻、離婚等、家族状況が変わった場合
- ③ お勤め先が変わった場合、就労形態が変わった場合、退職転職をした場合
- ④ 退園する場合

退園の対象	・ 2号・3号認定子どもに該当しなくなったとき
になる理由	・ 保護者から退園の申出があったとき
	・ その他、利用継続の重大な支障又は困難が生じたとき

20. 緊急時における対応方法

1. 保育中に体調の変化などがあった場合は、あらかじめ保護者が指定した緊急連絡先へ連絡し、保護者と相談のうえ嘱託医または主治医へ連絡を取るなど必要な措置を講じます。
2. 保護者と連絡が取れない場合には、乳幼児の身体の安全を最優先させ、当保育園がしかるべき対応を行いますのであらかじめご了承願います。

21. 賠償責任保険の加入

保険の種類	大同火災海上保険株式会社	独立行政法人 日本スポーツ振興センター
補償額	1事故につき最大3億円 1名につき最大1億円	最高補償額4,000万円 (災害内容により変動)
保険の内容	園の管理下における園児の災害保険 (園に登降園中、園外での行事含む)	

22. 非常災害対策

防火管理者	園長 外間 薫
避難訓練	毎月1回以上 火災及び地震・津波・不審者を想定した訓練
消防立ち会い訓練	年1回以上
避難場所(本園)	第一避難場所:城間公民館
避難場所(分園)	第一避難場所:テクノ保育園分園保護者用駐車場
緊急時の連絡手段	大規模災害の時は電話が不通になります。災害伝言ダイヤル171等の活用

23. 虐待防止のための措置に関する事項

テクノ保育園は、利用児童の人権擁護及び虐待防止のために努力いたします。
実際に虐待等で子どもの人権が阻害された事実やその恐れが予測される場合には、他の機関と連携して必要な対応を行います。

24. 相談・要望・苦情窓口

相談・苦情受付窓口	副園長 玉城 雄飛
〃 (分園)	主任 嘉納 由佳
相談・苦情解決責任者	園長 外間 薫
第三者委員	国吉 泰雅
	比嘉 ツヤ子

25. 個人情報取り扱いについて

当園では、日頃の保育の様子や各種行事等で撮った子ども達の写真や動画を、ホームページやキッズダイアリー、または各種おたよりなどに掲載し、ご家族の皆さんに発信することがあります。その他、個人情報保護法にかかる取組みがあります。下記の内容をご確認いただき、同意できない内容がありましたら個別にて対応させていただきますのでご相談下さい。

【個人情報保護法にかかる取組み】

- ホームページ及びパンフレット等への写真の掲載など
- 行事や、日常保育の写真・ビデオ撮影
- 卒園、退園後における行事の案内など
- テレビなどの取材及び撮影など

保護者の皆様お願い

一人ひとりの個人情報保護のため、保護者の皆さまには園から発信された写真や動画を SNS(LINE や Facebook など)や 外部に発信しないようにお願いいたします。

26. 施設の利用に関する留意事項

1. 朝の登園・帰りの降園について

①朝は、9:30までに登園させて下さい

- ・給食の人数確認がありますので、遅れる場合やお休みの場合はご連絡下さい。
- ・連絡無しでお休みしている園児には、安全確認の為、保護者様へ電話連絡を入れています。
- ・防犯の為、9時30分～15時30分頃まで玄関の施錠を行っています。遅れる場合は、インターホン、またはお電話でお知らせください。

② 登降園は、必ず保護者(大人)の方と一緒にお願いします。

③ 朝の登園時は、子どもと一緒に保育室内に入り、保育者に子どもを受け渡してください。

④ 夕方の降園時も、必ず保育者から子どもを引き受けお帰り下さい。

⑤ 健康状態など気になる事がある場合は、受け入れの保育者に詳しくお伝え下さい。

⑥ 送迎者がいつもと変わる場合は、事前に保育者へお知らせください。連絡がない場合、安全上の問題で子どもを受け渡す事ができませんのでご協力ください。

2. ご家庭からの持ち込みについて(おねがい)

① おもちゃ等の私物については、紛失、破損、怪我、お友だちとのトラブルなど、さまざまな理由によりお預かりできませんのでご協力ください。

② 食べ物の持ち込みなどは、アレルギー児に対するリスクが生じますので、特別な事情を除き、ご遠慮いただきたいと思います。

3. 感染症について

乳幼児が集団で長時間生活する保育園では感染症が発生すると、抵抗力の少ない子ども達は次々と感染してしまいます。また、感染症は重い合併症(脳症・髄膜炎・肺炎など)を引き起こすこともあり、乳児では生命にかかわることもあります。

感染症に罹患した場合は受診され、集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようお願いします。

また、保育園では感染症の種類により、再登園の際に医師の意見書、または登園届の提出が必要です。感染症によって様式が異なりますので分からない事があれば何でもご相談ください。

4. 予防接種後の登園について

予防接種後は副反応を併発する危険があるため、家庭保育が望ましいです。お仕事の都合がつかない方は、登園前の接種より、降園後の接種をお願いしたいと思います。お仕事の都合、やむを得ず登園する場合、接種後1時間ほどは状態観察をし、即時型アレルギー(アナフィラキシーショック)などの重い副反応が起きていない事を確認し登園させてください。

5. おくすり依頼書について

- ① お子さまの体調が優れない時の登園は控えていただきたいと考えておりますが、既往症のための薬の投与や、病気の回復期などに登園する場合に、保護者の申し出により薬の投与を行なっています。
- ② お薬の投与を依頼する時は、「おくすり依頼書」の提出が必要になります。おくすり依頼書に必要事項を記入の上、お薬と一緒に保育者に手渡してください。おくすり依頼書に基づいてお薬を投与いたしますので、下記の注意事項をご理解の上ご提出ください。

[与薬についての注意事項]

- ① 薬の投与は医療行為となり、本来は、園が行うものではありません。お子さまが保育園にいる時間帯に投薬の必要があるとされた場合のみ、保護者の方に代わって投薬を行います。
- ② 保護者に代わって投薬するお薬は、原則、医療機関から処方されたお薬のみ対応いたします。（※保護者の判断によるお薬や、市販のお薬を投薬することは出来ません。）
- ③ 解熱剤・座薬・鎮痛剤は投薬する事ができません。※但し、熱性けいれんを持っているお子さん等、健康上の問題でお薬の預かりが必要な園児は事前にご相談ください。
- ④ 薬のお預かりは1回分ずつです。必ず1回分量を持参し、それぞれに名前を書いて下さい。液状の薬は1回分を衛生的な小さな容器に移して下さい。
- ⑤ 薬は必ず、職員に手渡してください。

27. 入園準備

慣らし保育について 大人でも新しい環境に入るときには緊張や不安を感じるものです。

無理なく園の生活に慣れていけるよう、慣らし保育からスタートしていきます。

- ①基本的には1週間～2週間を目安としていますが、一人ひとりのお子さんによって個人差があります。一人ひとりの状態(安全に保育が受けられる心身の状態)によって期間が異なります。
- ②緊張や不安からなかなか水分や食事が摂れないお子さんもいます。慣らし保育中はお子さんが嫌がる場合、無理強いせず給食を摂らずに帰る場合もありますのでご理解ください。その際にご家庭で補食を用意するなどご協力をお願いします。

(例)慣らし保育中の1週間 (※あくまでも目安としてご覧ください。)

～3日目	9:00	11:00	朝のおやつ(0,1歳児)、クラス活動を経験する
4・5日目	8:30	12:30	上記に加え、園で給食を食べる。お昼寝前に降園
6・7日目	8:30	15:30	お昼寝、午後のおやつまでを園で経験し、夕方の活動前に降園

2. 初登園(4/1)～慣らし保育中の主な持ち物

持ち物

- (1)着替え(上着・ズボン) 2着
- (2)ハンドタオル1枚(手をふいたり、顔を拭いたりします)
- (3)フェイスタオル1枚(体を洗った場合に使用します)
- (4)紙おむつ___枚(0歳～2歳児)
- (5)着替えた服や使用したタオルを入れる袋
(スーパーのレジ袋でも、100均などの大き目ビニール袋でも可)

3. はじめて登園する日

- (1)お子さんの名前が書かれている「くつ箱」をさがして、くつを入れます。
- (2)玄関口の登降園システムで入室のチェックを行います。
- (3)直接、お子さんと一緒にクラスの中までいらして下さい。
- (4)クラスにいる保育士に、当日の体調面や、お迎え時間等を伝えて下さい。
- (5)お帰りの際も、登降園システムで退室のチェックを行います。

